

第 3 1 2 号

# 宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
宮城県商工振興センター内  
宮城県商工会連合会  
TEL. 022(225)8751  
FAX. 022(265)8009  
URL.http://www.miyagi-fsci.or.jp/  
発行者 佐藤 浩  
印刷所 株式会社高橋プリント



綴じ込んで保管しましょう

## 「若柳桜まつり」

春の訪れとともに、栗原市若柳の中心部を流れる迫川沿いは約300本の桜が咲き誇り、まさに「桜花爛漫」の季節を迎えます。商工会では「夜桜散歩」と銘打って開花期間中「桜のライトアップ」を行っており、大勢のお花見客で賑わっています。

4月の第三・日曜日には「若柳桜まつり」があり、和太鼓の競演や歌謡・舞踊ショー、お楽しみ大抽選会などが行われます。

また、期間中は協賛行事として伝統ある「若柳互市」や「岩手宮城弓道大会」なども盛大に行われます。

- 開催日時／平成29年4月16日(日)午前9時開会
- 会場／若柳総合文化センター(ドリーム・バル)
- 主な催事／和太鼓の競演、コーラス、オーケストラ演奏、若柳音頭、よさこい、宮城県警察音楽隊、桜まつりお楽しみ大抽選会、商工会青年部・女性部コーナー、復興支援事業「絆フェア」など

【電飾点灯及びライトアップ】  
■開催期間／平成29年4月10日(月)～4月21日(金)  
※開花状況により変更となる場合があります。

■会場／迫川堤防  
問い合わせ先／若柳金成商工会 電話0228(32)3100

## C O N T E N T S

- 経営力向上支援事例発表会 ----- (2)
- 商工会長セミナー・商工会長会議 ----- (2)
- 商工会「マイナンバー保管システム」 ----- (3)
- 小売業を対象とした経営講習会 ----- (3)
- ちょっとイイもの商談会事後セミナー ----- (4)
- 小規模事業者持続化補助金活用レポート⑨ ----- (4)
- ものづくり補助金認定企業紹介(㈱日本オートシャッター) --- (5)
- 「地域おこし協力隊」(栗駒鶯沢商工会) ----- (5)
- 中小企業大学校仙台校からのお知らせ ----- (6)
- 「新輸出大国コンソーシアム」の活用 ----- (7)
- 震災支援機構からのお知らせ ----- (7)
- 青年部コーナー ----- (8)
- 女性部コーナー ----- (8)

# 伴走型支援で 経営の課題を解決

## ――経営力向上支援事例発表会――

去る、一月二十五日、二十六日、二十七日の三日間ホテルメルパルク仙台を会場に、東北経済産業局、宮城県及び市町村担当者等多数の御臨席の下、経営力向上支援事例発表会が開催された。

本発表会は、経営指導員等がチームを形成し、会員企業の経営課題の解決策や経営戦略等について研究・検討を行い提案するとともに、その支援事例を発表することにより、職員の経営支援能力の向上や支援ノウハウの共有を図ることを目的として毎年開催している。



各経営指導員が支援事例を発表した

今年度は、各開催日とも、会員企業の経営上の課題について、小規模事業者持続化補助金やものづくり補助金等各種補助事業を活用しながら解決した事例等、各指導員が提案から実行まで伴走型で実践してきた支援事例を発表した。

今回、最優秀事例に選ばれた南三陸商工会の支援事例は、被災企業の仮設店舗から本設への復旧支援に併せ、企業の強みを活かした新たな事業展開を支援した内容であり、経営者と対話を重ねながら様々な提案を行うとともに、時には経営者自身に「考え」「判断」させるため距離を置くなど、経営者の人柄までを考慮した伴走型支援の取り組みであり、地域に根差した商工会ならではの発表内容であった。

各日の審査を務めた専門講師からは、成果（定量的・定性的）を意識した支援をすることが必要であり、そのため

に経営指導員が自ら汗を流し会員企業の経営改善のために伴走することが重要であることなど、今後の企業支援に向けて厳しくも力強いアドバイスを頂戴した。

尚、三日間の支援事例の中から最優秀賞・優秀賞を左記の通り選考した。



最優秀賞を受賞した千葉主査の発表

### 【最優秀賞】

#### ○南三陸商工会

（発表者 千葉 紀子 主査）

支援テーマ  
花の店A〜モノからコトへ

### 【優秀賞】

#### ○みやぎ北上商工会

（発表者 小番 真悟 主査）

支援テーマ  
こだわりの豆で作るギフト用品開発とこれからの事業展開

#### ○本吉唐桑商工会

（発表者 餅 祐輝 主査）

支援テーマ  
メカジキの食品開発とブランド化への取り組み

# 中小規模事業者の経営力を強化 平成二十九年重点事業を説明

## ――商工会長セミナー・商工会長会議――

二月十六日、商工会長セミナー・商工会長会議が、三十三名の商工会長等が参加のもと、蔵王町のバーデン家壮鳳にて開催された。

セミナーでは、宮城県経済商工観光部の吉田祐幸部長より、「宮城県の商工観光について」と題し講演が行われた。

講演では、平成二十九年度の中小・小規模事業者振興施策として、創業や事業継承に対する支援を強化するほか、商工会等の支援機関との連携をより強化し、伴走型支援体制を整備する方針であることが述べられる等、我々商工会にとつて明るい話題が提供された。

続いて、昨年の青年部主張発表全国大会で最優秀賞を受賞した南三陸商工会青年部の及川善弥副部長の主張発表「青年部活動と地域振興・まちづくり」地域の笑顔は未来の種」が披露された。及川副部長は、東日本大震災後、まさに元気を取り戻そうと始

めた「青年部ものづくりリレー事業」について力強い主張をし、出席者からは感銘の聲が聞かれた。

セミナー終了後の会長会議では、役員の新体制の導入について意見が交わされ、本会組織運営活性化委員会の答申をもとに、平成三十三年度の改選期より四月一日現在において満七十五歳未満の者を役員に選任する方向でまとめられ、三月二十八日に開催が予定されている臨時総会において決議をすることになった。

また、平成二十九年度の事業計画の重点項目についても説明を行い、東日本大震災被災商工会等に対する継続的な支援や、経営発達支援計画全商工会早期認定の支援、及び経営発達支援事業の推進支援など、中小・小規模事業者の経営力強化に努めるとともに、県内各市町村に対し、中小・小規模企業振興に関する条例制定の要望を引き続き行なっていくこととなった。

# 家族や従業員のマイナンバーの安全管理は万全ですか？

## — 商工会「マイナンバー保管システム」の活用を —

平成二十八年一月より開始されたマイナンバー制度では、社会保障や税金の手続きで事業主本人だけでなく、家族や事業所で雇用する従業員等のマイナンバーを取り扱う必要があります。

このマイナンバーを定める「番号法」は、個人情報保護法の特別法として制定されており、マイナンバーの取扱いに関しては近年、大企業等でも頻発した個人情報漏えい事件の影響を受けて安全管理体制の構築が強く義務付けられ、個人情報保護法よりも厳しい罰則等が定められました。

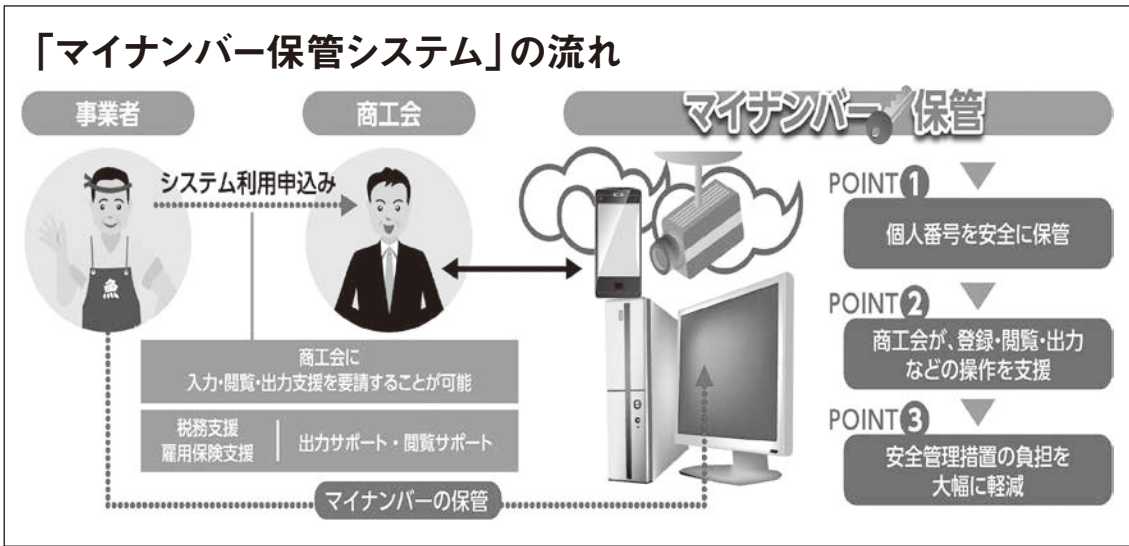
安全管理体制の構築には資料の物理的な保管方法やデータを保存するパソコンのセキュリティ対策、記録簿の整備等による情報管理体制の整備等、コストや作業効率の面から中小・小規模事業者には大きな負担となることも予想されるため、商工会では、会員事業者の安全なマイナンバー管理を支援する「マイナンバー保管システム」を導入いたしました。

本システム

は、個人番号を全国連管理のクラウド上に保管し、事業者の指示に基づいて商工会職員が入力、閲覧、出力支援を行い、その作業はすべて記録が残るため、安全に管理することができ

ます。一度登録するとマイナンバーを必要とする税務、労務関係の支援を受ける際に、その都度、商工会にマイナンバーを持参する必要がなくなり、マイナンバーの紛失による漏えいを防ぐことができる等、負担を大幅に軽減できます。利用料は平成

三十年三月三十一日まで無料となりますので、是非ご活用ください。  
詳しくはお近くの商工会までお問い合わせください。



## 繁盛店から、商魂を学ぶ

### 〜 小売業を対象とした経営講習会〜

経営講習会が二月二日、ホテル仙台ガーデンパレスにて商工会地区の小売業者等約五十名の参加のもと開催した。

第一部では、本会が昨年八月に県内中小・小規模小売業者約五百社を対象に実施した「小売業経営実態調査」の結果と、県内商工会から推薦された二十八の地域繁盛店の顧客から支持されている経営手法等を調査した「地域商店街繁盛店調査事業」の概要について報告を行った。

小売業経営実態調査の取り組みを行ったアオヌマ経営情報研究所の青沼泰彦所長は、事業者・顧客共に高齢化が進んでおり、事業者の後継者難が一層深刻さを増している結果から、高齢者向け商品へのニーズ増加等のチャンスをつかえつつ、外出の頻度が減る高齢者への対応策が急がれると語った。

また、地域繁盛店調査を担当した経営コンサルタント代表の鈴木 斎代表からは、代表する地域繁盛店三店舗を例に挙げ、店独自の工夫や顧客から支持されているポイント等について説明し、繁盛店に共通しているのは「顧客第

一主義」の経営を実践していることであると報告された。

第二部では、年間一〇〇回以上の講演依頼を受ける人気講師である、ファーストアドバンテージ有有限会社の酒井とし夫代表取締役が「聞くことや気が出る！ 商売繁盛の心理学」と題して講演した。

講師は冒頭、講演の目標を「効果的なプロモーションの企画、立案のために心理学理論や人間の心理を理解すること」と述べ、九つの心理テクニックに加え、出会って三秒で心をつかむ第一印象の作り方、第一印象でかたちづくられる初頭効果と何度か会っているうちに形成される親近効果との使い分けなど、参加者同士による実演を交えながら熱く語った。



第一印象の作り方を実演



次の商談に向けて熱心に聴講する参加者

# 商談会参加事業者を対象に 「フォーローアップセミナー」開催！ 「ちょっとイイもの商談会事後セミナー」

二月七日(火)、中小企業大学校仙台校にて、昨年十月に実施した「ちょっとイイもの商談会」のフォーローアップセミナーを、商談会参加事業者六事業者と所属商工会の経営指導員の参加のもと開催した。

講師に、商談会当日も支援いただいたエステルプランナーの里館智大氏を招き、「商談会の講評と今後の商談会参加に向けた対応策」と題し、商談会を振り返り、商談成功率を高めるためのポイントとして、講師は次の事項が大切であると語った。

## 「商談会は団体戦」

元気を出し、近隣ブースとも協力して賑やかに販売に挑

み、売る気を見せること。「バイヤーに興味を持ってもらうには？」

事前に興味を持たれるFCPシート(商品評価シート)の書き方と、商談会での接客、ブースが単なる展示する場ではなく売り場となっていることが重要であること。

「あなたのお店は何屋さん？」ブースを見たときに一目で何を売りに来たのかわかるようにすること。

「ナショナルブランド品との違い」

スーパーの棚には既に大手の類似商品があり、比較対象との違いを説明できるかどうか、バイヤーとお客様は、その違いを付加価値としてお金を払うという意識を持つこと。「生産規模に見合う取引先を選別」

小ロットでもいい相手とそうでない相手があり、自社の生産規模に見合う販売先を見つけること。

等々、今後の商談会に向けた数々のヒントを語り、参加者は熱心に傾聴していた。セミナー終了後には個別相談会も開催し、バイヤーとの交渉方法や商品戦略等具体的な取り組みについて指導を受けていた。

## 小規模事業者持続化補助金活用レポート ⑨



入りやすい環境を整えた店舗

# 新たな顧客獲得のために 「現状に満足しない最初の一步」 ぐるめ茶屋(くろかわ商工会)

## 「取り組むきっかけ」

当店は平成八年十二月に現黒川郡大衡村で創業、国道四五七号線沿いに店舗を構え、度々メディアにも取りあげられる「どんかつ」が評判の有名店です。

現在、当地域への進出企業増加の影響もあり、村内では定住人口・交流人口共に増加傾向にあるものの、依然として当店の客層はサラリーマンが多くを占めており、お子様連れのご家族が増えない事に不安を感じておりました。

【具体的な取り組み内容】  
商工会と専門家の支援を受け、当店の認知

度を上げて家族客を増やすための課題解決策を検討し、小規模事業者持続化補助金を活用して次の取組みを実践いたしました。

① 地域住民や通行者に当店を更に認知いただくため、敷地入り口だけだった看板に加え、顔となる店頭看板を設置。

② 料理の内容を伝わりやすくし、売りたい商品の訴求力を高めるため、メニュー表を文字だけの白黒のものからカラー写真を使ったものに改善。

③ 幅広い顧客に満足いただける環境を整えるため、店舗内に室内温度調整が容易な業務用エアコンを導入。

【本事業がもたらす効果】  
本事業は、これまで躊躇していた新たな試みを実践する良い機会となりました。

メニュー表の刷新は売りたい商品の訴求力が高まり、注文までの時間が見違えるほど短くなり、回転率の向上と入店待ちのお客様の待ち時間軽減を行うことができました。快適で入りやすい環境を整えた事で、夕食時や休日にはお子様連れのご家族の来店が増え、取り組むきっかけとなった、当初の不安が解消されました。

## 経営指導員の声

顧客ニーズを的確に捉え、顧客満足向上を図ったことは経営の持続的な発展に大きく寄与するものです。今後も事業の推移を確認しながら継続した支援を行わせていただきたいと思います。

くろかわ商工会  
木村 拓栄

## 「今後の展望」

今後は夜間営業への誘客、新メニューの追加や入れ替え、地元食材の活用等、お客様のニーズや環境の変化等に柔軟な対応ができる店づくりを一層心掛け、地域一番店を目指して取り組んで参ります。

## 【企業概要】

事業所名：ぐるめ茶屋  
代表者：佐藤 聖寿  
所在地：〒981-3602  
宮城県黒川郡大衡村  
大衡字大童 17-3  
TEL：022-345-2979  
定休日：毎週水曜日



認定書を手にする取締役専務 長谷部肇氏(後継者)

ものづくり商業・サービス新展開支援補助金採択 経営力向上計画認定企業  
金属製品難加工技術の導入による  
経営力向上計画の認定  
株 日本オートシャッター(利府松島商工会)

当社は昭和六十三年に、利府町の工業団地内にシャッターの製造・販売・設計・施工を行う会社として設立。ステンレス、アルミ、鉄等の平板を材料とした建築建具や金物の加工も幅広く担ってきた。東日本大震災以降の建築特需等もあり業績を順調に伸ばしてきたが、今後見込まれる事業環境の悪化に備え、現在の経営状況を分析し、経営戦略の検討等経営力の向上を目指した社内体制の構築が必要と考え、商工会の経営指導員に相談した結果、デザイン性

の高いハイグレード製品の製造への取り組みを新たに検討することとなった。

必要な設備投資には「ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金」を活用し、県連サポーターイングリダーの協力も得ながら事業計画を策定、申請を行ったところ平成二十八年六月に採択され、新事業展開の大きな第一歩とな

る、難加工(切断・溶接・曲げ)ができる設備(タレットパンチングマシン)を導入することができた。

また、こうした新事業展開を含めた将来の当社の道標とするため、中小企業等経営強化法に基づく「経営力向上計画」の策定にも商工会の支援のもとチャレンジし、平成二十八年十二月に東北経済産業局長より認定をいただいた。

早速、社内全体で新設備の技術習得に取り組み技術基盤の向上に努めたところ、今までは不可能だったデザイン性の高い受注を頂戴することができた。今後も技術力向上に努める

行政・商店会・商工会が連携  
「地域おこし協力隊」で  
商店街の活性化を図る

栗駒鷲沢商工会

栗駒鷲沢商工会では、栗原市が委嘱した「地域おこし協力隊」と連携して、地域の中心商店街である六日町商店街の活性化に取り組んでいる。

地域おこし協力隊とは、人口の減少や高齢化等の進行が著しい地域において、地域外の人材を募集し、その方々の定住や定着を図ることで地域

力の維持や強化を図っていくことを目的として平成二十一年度に総務省が開始した制度である。

六日町商店街のある栗駒岩ヶ崎地区は、馬の産地、集積地として武士や商人が集まって栄えた城下町であったが、高度成長期以後は廃業等が相次ぎ、買回り品のほとん

とともに価値の高い製品受注に邁進することで、盤石な経営基盤の構築に努めたい。

【企業概要】

事業所名：株式会社日本オートシャッター  
代表者名：代表取締役 長谷部 照男  
所在地：宮城県利府町しらかし台六丁目 5-10  
連絡先：022-356-4176

どを賄えた商店街も平成二十年頃には青果店一店を残し、生鮮食品関連の店は無くなっていた。

そのような中、約百年前に建てられ、しばらく使われていなかった木造建築の店を改装した「cafeかいめんこや」が一昨年に開店し、その店舗の雰囲気が目され、週末には仙台や岩手県等遠方からも多くの来客で賑わうようになったことをきっかけに、商工会と商店会が市と協議して「募集！シャッター開ける人！」を合言葉に協力隊を募集し、空き店舗対策に取り組

むこととなった。

六日町商店街の活性化に取り組む協力隊は平成二十八年十月に二名採用され、任期は三年。商工会や商店会が空き店舗の所有者から店舗を貸す意思があるか、貸す条件は何かといった情報を集め、協力隊は商店会のイベント企画等に参加し、SNSを活用して地域情報を発信しつつ、店舗物件を探している人を募って、互いの情報でマッチングさせている。

活動開始から約半年、こうした活動の結果、春頃にはBAR、焼き鳥屋等の飲食店、ワーキングスペースを含め四店舗の新規出店が既に予定されており、今後も協力隊と連携した商店街活動を支援していく予定である。

★六日町通り商店街

Facebookページ  
https://www.facebook.com/mukamachidouri/



地域おこし協力隊の佐藤さんと水谷さん

## 中小企業大学校仙台校 2017年度 上期 研修のご案内

人材は、磨いて初めて「人財」になります。成長が期待される時代。御社の発展のため、**仙台校**をご活用ください。

申込  
受付中

研修分野	テーマ			コースNo.	内容
	日数	定員	受講料		
管理者養成	経営管理者養成コース(第25期)			17-51	財務、人事、マーケティング、経営戦略、管理能力等を、講義やグループ演習、事例研究で体系的に学び、担当講師によるきめ細かい個別指導で自社課題研究に取り組むことで会社の中核を担う経営管理者を養成します。
	24日	20名	293,000円	2017/7/4 ~ 12/15	
企業経営・経営戦略	個別指導による 経営戦略の策定			17-07	会社の未来設計図である経営戦略を、2日+2日のインターバルで策定します。
	4日	20名	35,000円	2017/5/24 ~ 6/21	
	経営トップセミナー I NEW			17-13	イノベーションに関わる各種要因を分析し、どのような企業風土がイノベーションを生み出すことができるのかを、事例も交えながら理解し、自社の企業風土変革のヒント、秘訣を学びます。
	1日	40名	16,000円	2017/7/13	
経営力を高める生産性向上戦略 NEW			17-15	経営戦略の実効性を高める上で有効なツールとなるITを活用したアクションプランを策定します。	
3日	30名	31,000円	2017/7/19 ~ 7/21		
人材育成	女性活躍推進研修 NEW			17-10	社員ひとりひとりへのアプローチ、問題解決法、自分と職場の未来図づくりなど、職場をリードしていく人になるために必要なことを学びます。
	3日	35名	28,000円	2017/6/27 ~ 6/29	
	管理者の リーダーシップ強化			17-12	部下の能力を最大限に引き出し、成果をあげ、目標を達成するためのリーダーシップを学びます。
3日	40名	28,000円	2017/7/10 ~ 7/12		
人事・組織	OJTで育てる 自律型社員			17-14	OJTを通じて主体的に行動できる社員を育てる手法や、社内への浸透の方法を学びます。
	3日	30名	28,000円	2017/7/18 ~ 7/20	
財務	利益を生み出す 決算書分析			17-04	自社の決算書から自社の強み・弱みを読み解き、利益を生むための対応策や体質づくりを学びます。
	3日	30名	28,000円	2017/5/10 ~ 5/12	
営業・マーケティング	チーム営業でつくる「売れる仕組み」			17-05	個人の成績に依存することなく、スキルとノウハウを共有するチーム営業による「売れる仕組み」の構築法を学びます。
	3日	35名	28,000円	2017/5/17 ~ 5/19	
	顧客満足を引き出す 販路開拓			17-09	既存客の取引を増やし、新たな取引先を増やすため、顧客の視点で自社と商品を再検討し、取引拡大をめざします。
	3日	20名	28,000円	2017/6/21 ~ 6/23	
顧客に信頼される 提案型営業			17-16	ニーズをとらえた提案で顧客から信頼される営業の実践法を学びます。	
3日	30名	28,000円	2017/7/25 ~ 7/27		
生産管理	事例で学ぶ 5Sと目で見える管理(春期)			17-02	生産現場のムリ・ムダ・ムラを発見し、整理・整頓・清潔・清掃・躰(5S)と見える化を実現する手順を学び、自社の現場改善と改善活動定着手法を習得します。
	4日	35名	38,000円	2017/4/18 ~ 4/21	
	フレキシブルな生産体制のつくり方			17-06	日程計画の実務として、負荷調整及び進捗管理等を学んだうえで、自社のフレキシブルな生産体制づくりを、3日+2日のインターバルで検討します。
	5日	30名	50,000円	2017/5/23 ~ 6/15	
	標準化と品質管理の進め方			17-11	品質を製造工程で作りにこむQC的な考え方とその管理の進め方を学ぶとともに、演習を通じて自社の課題解決に取り組めます。
	3日	30名	31,000円	2017/7/3 ~ 7/5	
ヒューマンエラー対策の進め方 NEW			17-17	製造現場におけるヒューマンエラーに対する理解を深め、その対策を学ぶとともに、リスクマネジメント志向による自社のヒューマンエラー対策の改善検討に取り組めます。	
3日	30名	31,000円	2017/7/26 ~ 7/28		

注) 日程・講義内容等は都合により変更する場合がございます。



はたらきながら学ぶ 国の人材育成機関  
**中小企業大学校 仙台校**  
 宮城県仙台市青葉区落合4-2-5



**TEL:022-392-8811**  
**FAX:022-392-8812**

仙台校

検索

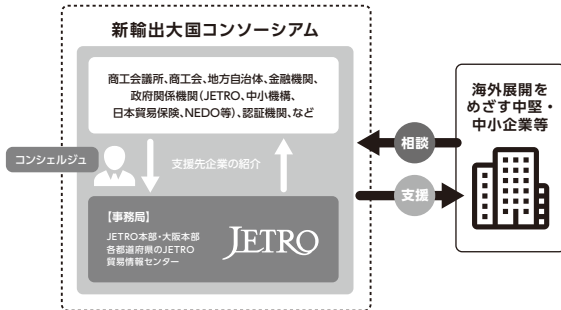


官民の支援機関が一丸となって  
海外展開をお手伝いします

# 「新輸出大国コンソーシアム」の活用

## 新輸出大国コンソーシアムとは？

政府系機関、商工会連合会、地域の金融機関などの支援機関が連携し、海外経験豊富な専門家の知見も活用しながら中堅・中小企業に寄り添って海外展開を支援する体制です。



- ・海外展開したいが本当に行くべきか迷っている。
- ・海外展開を決めたが何から始めるべきかわからない。
- ・行き当たりばったりではなく、きちんとした計画を立てて進みたい。
- ・FS調査、コストシュミレーションを実施したい。
- ・物件、人材、現地パートナー、新規顧客を探したい。
- ・輸出実務、法人登記、契約締結などの手続きがわからない。
- ・何を相談していいかわからない。

海外展開をご検討中またはご関心のある方はどんなことでもご相談いただけます。

【事務局】日本貿易振興機構(ジェトロ)

## サポートホットライン

さあみんなでGO!

☎0120-95-3375 平日 9:00~18:00

## 株式会社 東日本大震災事業者再生支援機構(「震災支援機構」)

➤ 私たちは、東日本大震災により過大な債務を負った中小事業者の方々の債務負担を軽減しつつ、事業の再生を支援するため、国により設立された会社です(700先を超える支援実績有)。

## 震災前借入金がある方は支援の可能性がります!

仮設から本設への移転にあたり  
新たな借入が必要だが、  
震災前借入金の返済負担が重い…  
【支援事例①】

本設移転計画が未確定の中、  
仮設で営業再開・継続しているが  
震災前借入金の返済負担が重い…  
【支援事例②】

新たな営業損害賠償の取扱いを受け  
資金繰りが厳しくなる中、  
震災前借入金の返済負担が重い…  
【支援事例③】

支援事例は次のページ以降へ

このようなお悩みに対して、例えば以下のような支援を行います!

震災”前”の借入金に対して…

(例)  
元金返済猶予

(例)  
利息減免

(例)  
債務免除

今後の新たな借入金に対して…

(例)  
債務保証

支援決定を行う期間が1年間延長され、平成30年2月22日までとなりました。

※支援決定までに相応の時間が必要なため、平成29年夏頃までのご相談をお願いします。



### ご相談無料!

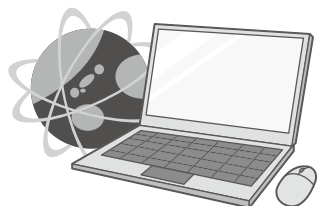
お電話いただければ  
こちらからお伺い  
させていただきます

### ご連絡先

株式会社東日本大震災事業者再生支援機構(「震災支援機構」)  
仙台本店 業務部 宮城県仙台市青葉区一番町4-6-1 第一生命タワービル19F  
☎022-393-8550 (平日9:00~18:00)

ご自身で記帳をされる方には…  
安心・楽々な経理システム

## 「ネットde記帳」



「ネットde記帳」は、インターネットを利用した経理システムです。伝票入力や決算、各種申告書作成等が「いつでも」「どこでも」「誰にでも」簡単に行えます。  
<http://www.shokokai.or.jp/kicho/index.html>

商工会が丁寧に  
サポート!

万全のセキュリティで  
安心安全!

建設業・不動産業  
農業にも対応!

詳しくは最寄りの商工会までご相談ください。



青年部  
コーナー

元スターバックスコーヒージャパン  
CEOからリーダーシップを学ぶ  
—宮城県商工会青年部員交流懇談会—

商工会青年部員交流懇談会が二月十六日、TKPガーデンシティ仙台において、県下青年部員九十七名参加のもと開催された。

始めに「ミッション 元スターバックスCEOが教える働く理由とリーダーの心得」と題し、リーダーシップコンサルタントの岩田松雄氏を講師に講演を行なった。講師は、各企業が社会に向けてどのような使命（ミッション）を持つのかを明文化

し、従業員一人一人に浸透させることで、「これこそ我が社」という行動が自然と生まれ、企業ブランドの構築に繋がると述べ、組織に求められることは「本質において一致、行動において自由、全てにおいて信頼」だと締めた。

続いて、全国商工会青年部連合会の植村和宣会長に、青年部組織が今後継続的な発展をしていくための行動指針と人材の育成について講演いただいた。



ミッション達成のための人材育成について学んだ

どちらの講演でも共通して、良い組織を作るには「なぜ」「なんのために」「働くのかを全員で共有し、各々が考えて行動する基本が重要であること学んだ講演会であった。



女性部  
コーナー

柴田の食材を使った三種の美味調味料  
「雨乞の極」を開発  
—柴田町商工会女性部—

柴田町商工会女性部では、平成二十七年に「女性の手で特産品開発」をテーマに企画研究委員会を発足し、地元産原材料を使用して安心・安全・健康にこだわった商品開発を続け、平成二十九年一月、遂に美味調味料「雨乞の極」が完成、そのお披露目会を二月二十三日に開催しました。

「雨乞の極」とは、自生の北限と言われている柴田町雨乞地区の柚子とグラニュー糖を合わせた「柚子糖」、同地区で育てた緑濃いピーマンに

糀をあわせてじっくり煮込んだ「ピーマン味噌」、地元産ひとめぼれの米糀と天日塩から生まれた「まい糀」の三種類があります。



女性部で開発した「雨乞の極」

町の補助金等を活用して企画・開発した商品の品は、東京池袋にある「宮城ふるさとプラザ」への出展や、さくら野百貨店でのPR販売を行うなど販路の開拓に取り組んでいるところです。

「そのまま混ぜるだけで、たちまち一品が完成する、健康と美容に毎日とりたいた調味料」となっておりますので是非お試しください。



富山県青連と災害対策に関する連携を約束した

富山県商工会青年部  
連合会と大規模自然  
災害対策等に係る協  
定を締結！

本協定は、富山県青連が東日本大震災での本県青連の対応等を共有し、今後の自然災害に備えたいとの呼び掛けにより実現したもので、締結式は青年部員交流懇談会開催前同会場にて、全青連植村会長立ち合いのもと、宮城県青連小松会長と富山県青連中瀬会長が協定書に署名を行った。協定の内容は、平常時から相互に防災・減災活動への協力を、大規模自然災害による被害が発生した場合等に迅速な連携が図れる体制を整備することを目的としている。

今後は毎年両県で具体的な連携を事業計画に組み込み、協力体制を築いていく予定である。

—宮城の中小企業を応援します—

新発売!! 休業対応応援共済業界初!!

火災・台風などによる事故はもちろん、地震・津波・噴火などにより建物が損害を受け休業した場合に補償する共済で、事業活動を手厚くサポートします!!

火災共済 自動車共済 その他共済 損保代理店 先ずはお見積りを!!



お問い合わせ・お申込みは お近くの商工会へ あるいは直接 宮城県火災共済協同組合へ  
TEL. (022) 263-1265 FAX (022) 267-2878